

10. 試合中の抗議権は当該選手及び監督のみとする。
11. 試合中ダッグアウトに入れる人員は、代表、監督、コーチ（2名以内）及びスコアラーの合計5名と登録された選手とする。なお代表・スコアラーについてはスポーティな服装とし（ユニフォームは不可）チームの帽子を着用すること。またグラウンド内での指導は、ユニフォーム着用の監督・コーチに限る。
12. 試合開始 30 分前には球場へ到着し、到着後打順表（メンバー表） 3 部を本部へ提出すること。前の試合が早く終了したとき、次の試合開始時刻を早めることがある。
試合開始時刻を過ぎても球場に到着しない、又は選手 9 名揃わない場合は棄権とする。
6人制は6名。
13. 万一事故等が発生した場合、協会は一切その責をもたない。また球場内で起った負傷等については各チームで応急処置をした上、必要な処置をする事。尚、参加チームはチーム単位で傷害保険に必ず加入するものとする。
14. 捕手は必ず「マスク」「ヘルメット」「プロテクター」「レガース」「ファールカップ」を使用すること。
15. 雨天の場合でも球場が使用可能な限り試合を行うので、催行が危ぶまれる場合は、担当者にお問い合わせをする事。
16. 出場選手及び応援団も含めて著しく品位を汚し、又審判員を批判する言動があった場合、退場又は没収試合にする場合がある。
17. 「バット」「プロテクター」「ヘルメット」「レガース」についてはJ S B B公認のものを使用すること。一般用の複合バットは使用禁止です。
18. 「打者」「走者」「ベースコーチ」は必ずヘルメットを着用すること。
19. 投手は変化球を投げることを固く禁ずる。変化球を投げた場合は該当ペナルティを科すことがある。
20. 投手の投球制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、1日学童 **70** 球とする。（投球数は本部のカウントを採用する。）ジュニア・6人制は制限をかけませんがチームにて十分配慮して管理してください。
21. 熱中症対策で必要がある場合都度 2 名の保護者のベンチ立ち入りを認める。